

記入の際には、鉛筆や消えるボールペンは使わず、ボールペンやサインペンで記入してください。書き損じがあった場合には、二重線で訂正してください。

以上は市記入欄

を確認し、その内容を了解した上、同意し、児童クラブの入会を希望しますので、次のとおり児童クラブの活動に必要な範囲内において小学校・関係機関へ提供することに同意します。

児童クラブ入会申請書

〒 252 - 0239

〇〇年 △△月 ××日

代表保護者(※)住所 相模原市中央区中央 2-11-15
(納付義務者)

氏 名 相模 太郎

電話 ① (連絡順位1) 090 (1234) ×〇×〇 (□父 ☒母 □その他)

電話 ② (連絡順位2) 042 (789) ×〇×〇 (□父 □母 ☒その他)

認の際にご連絡させていただきます。日中つながる番号をご記入ください。

ついて

②入会希望期間について

※☐にチェックしてください。

☐ 〇 〇 〇 児童クラブ	☒ 通年 (4月～3月)	令和 9 年 4 月 1 日から 令和 10 年 3 月 31 日まで
☐ 〇 〇 △ 小学校 年	☐ 上記以外	※希望期間を記入してください 令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

学年は令和9年4月時点の学年を記入してください。上旬頃、相模原市中央区共和〇-△-□に転居予定のため。

※有、無の☐にチェックしてください。「有」の場合は具体的な状況を記入してください。

☒ 有 ☐ 無	障害等による特別な配慮や支援の必要性	(具体的に：診断名はついていないが、 添付書類 ☐ 身体障害者手帳・療育手帳等 ☐ ☒ 添付書類なし(☒ 療育相談をしている)
☒ 有 ☐ 無	食物アレルギー	(具体的に：卵、アーモンド 緊急時の処方薬 ☐ なし ☒ 内服薬 ☐)
☒ 有 ☐ 無	既往症等健康状況で特に注意を要することや 集団生活を送る上で注意を要すること	(具体的に：ぜんそくがある)

必ず該当する項目にチェックをしてください。なお、申請できるのは令和9年度末(令和10年3月31日)までとなりますので注意してください。
※「上記以外」にチェックをされた場合、希望期間を記入してください。

④保護者が昼間養育を行えない理由について ※該当番号の☐にチェックしてください。「その他」の場合は理由を記入してください。

☒ 1.就労・就学	☐ 4.親族の介護 (□同居 □別居)
☐ 5.障害児者の通学等のため	☒ 8.その他 (単身赴任)

⑤家族の状況について(申請)

家庭区分

☒ 1.父母

☐ 2.父子

☐ 3.母子

☐ 4.その他 ()

※父母は内縁、事実婚を含む。父子・母子は離婚協議中の家庭を含む。

入会希望児童を除く全ての同居の家族・親族

フリガナ	氏名	児童との続柄	生年月日	仕事の職種 又は 学校名・学年等の状況
サガミ タロウ	相模 太郎	父	明大 55年12月 3日 (昭平令)	会社員 (単身赴任)
サガミ キョウコ	相模 京子	母		専業主婦
サガミ イチロウ	相模 一郎	弟		保育園
サガミ ゲンタロウ	相模 源太郎	祖		職
サガミ ヨシ	相模 ヨシ	祖		一店員

世帯の別に関わらず、入会希望児童と同居の方全員を記入してください (単身赴任者の方を含みます)。
※単身赴任者の場合は、8.その他にチェック及び () 内に単身赴任と記入の上、「仕事の職種又は…」の欄に、『会社員 (単身赴任)』のように記入してください。

世帯の別に関わらず、入会希望児童と同住所にお住まいの方全員を記入してください(単身赴任者の方を含みます)。
※単身赴任者の場合は、8.その他にチェック及び()内に単身赴任と記入の上、「仕事の職種又は…」の欄に、『会社員(単身赴任)』のように記入してください。

(※)市からのお知らせ等は上記の代表保護者あてに送付します(児童の同居者と異なる場合は事前に相談してください)。

◆利用案内4ページをご確認いただき、申請に必要な書類を添付してください。
【裏面にも記入してください】

●保護者の状況について記入してください。

項 目		父 親 の 状 況				母 親 の 状 況			
①就 労	事業所名	〇〇商事株式会社・相模原支店							
	所 在 地	相模原市中央区相模原〇-〇-△ 電話 042 (7×〇) △△〇×				電話 ()			
	通勤時間	片道	時間	分	片道	時間	分		
	※①についてはスケジュール表への記入は不要です。								
②就 学	名 称	〇〇看護学校							
	所 在 地	相模原市中央区〇〇1-2-3 電話 042 (7×〇) ×〇×〇							
	期 間	年 月 日～ 年 月 日				R6 年 4 月 1 日～R9 年 3 月 31 日			
	日 数	平均週 日	通学時間	片道 時間 分	平均週 4 日	通学時間	片道 1 時間 00 分		
	時 間 割	スケジュール表に記入してください。							
③保護者の 疾病・負傷 ・障害	病 名								
	入院期間	年 月 日～ 年 月 日・未定							
	療養期間	年 月 日～ 年 月 日・未定							
	通院頻度	平均週 日	病院まで	片道 時間 分					
	通院スケジュール	スケジュール表に記入してください。							
④同居親族 の介護	要介護者名	(保護者との続柄：)							
	病 名 等								
	入院の場合は入院先名称、所在地								
	介護期間	年 月 日～ 年 月 日・未定							
	介護スケジュール	スケジュール表に記入してください。							
⑤別居親族 の介護	要介護者名	(保護者との続柄：)							
	住 所								
	病 名 等								
	介護期間	年 月 日～ 年 月 日・未定							
	介護頻度	平均週 日	別居先まで	片道 時間 分					
	介護スケジュール	スケジュール表に記入してください。							
⑥障害児者の 通学等 の付き添い	障害児者名	(保護者との続柄：)				(保護者との続柄：)			
	病 名 等								
	通学先等名称及び所在地								
	期 間	年 月 日～ 年 月 日・未定				年 月 日～ 年 月 日・未定			
	頻 度	平均週 日	付添場所まで	片道 時間 分	平均週 日	付添場所まで	片道 時間 分		
	付添スケジュール	スケジュール表に記入してください。							
スケジュール表 ※①については記入不要です。									
※家を出る時間から、家に着く時間までを記入してください。 ※実働時間には、往復に要する時間を除いた時間を記入してください。 ※付添等で自宅と付添先を一日に複数回往復する場合は、こども施設課まで問い合わせください。	月 曜	午前・午後 時 分～午前・午後 時 分	午前・午後 8 時 30 分～午前・午後 4 時 30 分	うち往復に要する時間 時間 分⇒実働 時間 分	うち往復に要する時間 2 時間 00 分⇒実働 6 時間 00 分				
		うち往復に要する時間 時間 分⇒実働 時間 分	うち往復に要する時間 2 時間 00 分⇒実働 6 時間 00 分						
	火 曜	午前・午後 時 分～午前・午後 時 分	午前・午後 時 分～午前・午後 時 分	うち往復に要する時間 時間 分⇒実働 時間 分	うち往復に要する時間 時間 分⇒実働 時間 分				
		うち往復に要する時間 時間 分⇒実働 時間 分	うち往復に要する時間 時間 分⇒実働 時間 分						
	水 曜	午前・午後 時 分～午前・午後 時 分	午前・午後 8 時 30 分～午前・午後 2 時 30 分	うち往復に要する時間 時間 分⇒実働 時間 分	うち往復に要する時間 2 時間 00 分⇒実働 4 時間 00 分				
		うち往復に要する時間 時間 分⇒実働 時間 分	うち往復に要する時間 2 時間 00 分⇒実働 4 時間 00 分						
	木 曜	午前・午後 時 分～午前・午後 時 分	午前・午後 8 時 30 分～午前・午後 4 時 30 分	うち往復に要する時間 時間 分⇒実働 時間 分	うち往復に要する時間 2 時間 00 分⇒実働 6 時間 00 分				
		うち往復に要する時間 時間 分⇒実働 時間 分	うち往復に要する時間 2 時間 00 分⇒実働 6 時間 00 分						
	金 曜	午前・午後 時 分～午前・午後 時 分	午前・午後 8 時 30 分～午前・午後 4 時 30 分	うち往復に要する時間 時間 分⇒実働 時間 分	うち往復に要する時間 2 時間 00 分⇒実働 6 時間 00 分				
		うち往復に要する時間 時間 分⇒実働 時間 分	うち往復に要する時間 2 時間 00 分⇒実働 6 時間 00 分						
	土 曜	午前・午後 時 分～午前・午後 時 分	午前・午後 時 分～午前・午後 時 分	うち往復に要する時間 時間 分⇒実働 時間 分	うち往復に要する時間 時間 分⇒実働 時間 分				
		うち往復に要する時間 時間 分⇒実働 時間 分	うち往復に要する時間 時間 分⇒実働 時間 分						

◎「スケジュール表」の記入の仕方
上段に、家を出る時間から家に帰る時間（同居親族の介護の場合は、介護開始時間から終了時間）を、下段に、往復に要する時間を引いた実働時間を記入してください。
※曜日・時間が一定ではない場合は平均的なパターンで記入してください。
※この記入例(〇〇看護学校)の月曜日の場合
朝8：30に家を出る。
通学時間が1時間
授業開始が9：30
授業が15：30に終了
通学時間が1時間で帰宅が16：30
⇒家を出る時間から家に着く時間が8：30～16：30の8時間、往復時間が合計2時間したがって、実働時間は6時間となります。

※申請に虚偽又は不正があったときは、入会承認を取り消す場合があります。